

../

ゆったり楽しむ高等数学

【第 21 回】体の有限拡大

../

【趣旨】

数学の楽しみ方には二つ(もっと?)あると思います。

一つは今ある知識を使って難問を解く楽しみ。

もう一つは数学の美しい理論体系を知る楽しみ。

このメルマガでは後者を読者として想定し、だいたい月一回のペースで高等数学の基礎的な問題を出題します。

初めてこのメルマガを読まれる方は、

<http://www.geocities.co.jp/tsure2gusa/melmag.html>

にも目を通していただくと、よりお楽しみいただけます。

このメルマガの意義と読み方を簡単に説明しています。

前回の問題と解答例

[問] 体 F の拡大体を E とする。拡大 E/F が有限拡大であれば、代数拡大であることを示せ。

[解] $[E : F] = n$ とする。任意の $\alpha \in E$ をとると、 $1, \alpha, \alpha^2, \dots, \alpha^n$ はベクトル空間の意味で線形従属である。というのは、 n 次元ベクトル空間における $n + 1$ 個のベクトルは線形従属であるから。よって全てが 0 でない $c_i \in F$ に対して

$$\sum_i c_i \alpha^i = 0$$

が成り立つ。これは α が代数方程式

$$\sum_i c_i x^i = 0$$

の根であることを意味し、 α は F 上代数的である。 α は任意であったので、 E は F の代数拡大になっている。

問題

